

林業成長産業化総合対策のうち 木材産業・木造建築活性化対策（新規）

【平成30年度予算概算決定額 1,087,413（－）千円】

対策のポイント

新たな木材需要を創出するため、非住宅分野を中心としたJAS構造材（無垢製材、CLT）の利用拡大、中高層建築物等に活用できるCLTの利用促進、顔の見える木材での快適空間づくりなどを支援します。

また、川上から川下の関係者による地域の生産・加工・流通の効率化に向けた取組を支援します。

<背景／課題>

- ・我が国の森林は、人工林を主体に利用期を迎えており、この豊富な森林資源を活かして、**林業・木材産業の成長産業化を実現するためには、新たな木材需要の創出と、地域材の安定供給体制の構築**を車の両輪として進めることが重要です。
- ・木材需要の創出にあたっては、**木造率が低位な非住宅分野を中心に開拓**する必要があります。このため、**厳密な構造計算に対応できる木材の需要及び供給を拡大**することが急務であり、**特に格付け実績の低い無垢材等のJAS製品に焦点を当てる**ことが重要です。
- ・また、中高層建築等をターゲットとしたCLT等の新たな製品・技術の開発や一般的な建築材料としての普及を進めることが必要です。特に、CLTの利用促進については、**CLTの実需に結びつく効果的な支援**を行う必要があります。
- ・さらに、これらの木材需要に的確に対応するため、品質及び性能の面で競争力ある製品を安定的に供給する体制の確立、川上から川下までの関係者間による需給情報の共有・活用、将来的な輸出拡大に向けた森林認証の普及啓発が必要です。

政策目標

国産材の供給・利用量の増加 （2,500万㎡（平成27年）→4,000万㎡（平成37年））

<主な内容>

1. 非住宅分野を中心とした無垢構造材等利用拡大事業（新規）

500,000（－）千円

JAS無垢材の活用を拡大する建築業者等の見える化、木造非住宅分野を中心にJAS構造材を活用して、他建材から木材への切替を促すなど地域における先例となり得る建築の実証、JAS無垢材を活用できる設計者を育成する技術セミナー等の取組を支援します。

補助率：定額
事業実施主体：民間団体等

2. CLT等新たな木質建築部材利用促進・定着事業（新規）

409,853（－）千円

(1) CLT建築物の設計・建築

CLTを用いた建築物の設計・施工ノウハウの横展開を可能とする協議会方式によ

[平成30年度予算概算決定の概要]

る設計・建築等、企画から設計段階に至る課題を解決するための指導・助言を行う専門家派遣の取組を支援します。

また、CLT建築における人材確保の観点から、デベロッパーや開発コンサル等を対象とする発注・企画能力向上の研修や資格制度の検討・運用等の取組を支援します。

(2) 新たな製品・技術の開発

CLT等新たな建築部材の利用促進を図るため、試験研究機関等による技術基準の整備に必要なデータ収集等を行うとともに、民間の創意工夫を活用した独自性、新規性が高い製品・技術開発を行う民間事業者等の取組を支援します。

〔委託費、補助率：定額、1/2、3/10
委託先、事業実施主体：民間団体等〕

3. 顔の見える木材での快適空間づくり事業（新規）

57,921（一）千円

A材丸太を原材料とする付加価値の高い構造材、内装材、家具、建具等の製品・技術開発や普及啓発等の取組を支援します。

〔補助率：定額
事業実施主体：民間団体等〕

4. 新たな生産・加工・流通体制づくり推進対策（新規）

119,639（一）千円

(1) 需給情報の共有・活用

川上から川下までの関係者、国有林及び都道府県が広域的に連携した協議会開催等により、都道府県の境界を越えた需給情報の共有・活用を図りながら、新たな生産・加工・流通体制を構築します。

(2) 木材加工設備導入等利子助成

製材工場等が行う木材加工設備導入や山林の取得等に対する利子助成を行います。

(3) 木材加工設備等リース導入支援

製材工場等が行う木材加工施設等のリース導入を支援します。

(4) 森林認証材の需要拡大

森林認証材の需要拡大を図るため、消費者や需要者向けイベントの開催等、森林認証材の普及啓発等を支援します。

〔委託費、補助率：定額、2/3、1/2、1/10
委託先、事業実施主体：民間団体等〕

〔お問い合わせ先：
林野庁木材産業課（03-3502-8062）〕

林業成長産業化総合対策のうち 木材産業・木造建築活性化対策

平成30年度予算概算決定額
1,087,413 (-) 千円

背景

本格的な利用期を迎えた森林資源を活かし、新たな木材需要の創出と、地域材の安定供給体制の構築を車の両輪として進め、林業・木材産業の成長産業化を実現することが重要。

実施内容

非住宅分野を中心としたJAS構造材（無垢製材、CLT）の利用拡大、中高層建築物等に活用できるCLTの利用促進、顔の見える木材での快適空間づくり、川上から川下の関係者による地域の生産・加工・流通の効率化に向けた取組を支援します。

非住宅分野を中心とした無垢構造材等利用拡大事業 【500,000 (-) 千円】

○格付実績が低位なJAS構造材（無垢製材、CLT）を積極的に活用すると宣言した事業者の登録・公表、登録事業者が地域における先例となり得る建築を実証的に行う場合に、使用したJAS構造材の調達費の一部を支援



JAS構造材(2×4製材)を活用した大型商業ビル

○JAS無垢材を活用できる設計者を育成する技術セミナーや事例見学会の取組を支援

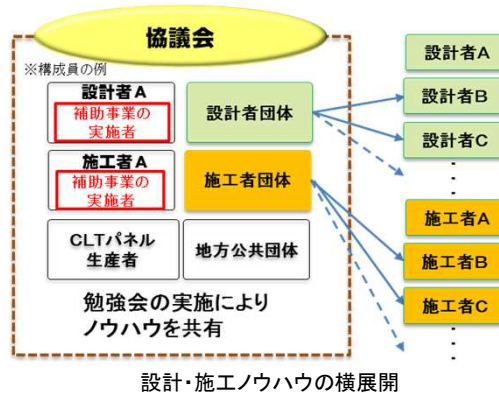


セミナーの実施

CLT等新たな木質建築部材利用促進・定着事業 【409,853 (-) 千円】

(1) CLT建築物の設計・建築

普及・波及効果の高い協議会方式によるCLT建築物の設計・建築の取組等への支援

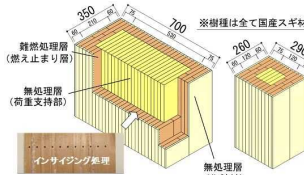


(2) 新たな製品・技術の開発

基準整備に必要なデータ収集や民間の創意工夫を活用した独自性、新規性が高い開発等を支援



CLT強度データの収集



木質耐火部材

顔の見える木材での快適空間づくり事業 【57,921 (-) 千円】

A材丸太を原材料とする付加価値の高い構造材、内装材、家具、建具等の製品・技術開発や普及啓発等の取組を支援



新たな内装材の開発

普及啓発

新たな生産・加工・流通体制づくり推進対策 【119,639 (-) 千円】

(1) 需給情報の共有・活用

川上から川下までの関係者が広域的に連携した協議会開催等により、需給情報の共有・活用を図りながら、新たな生産・加工・流通体制を構築

(2) 木材加工設備導入等利子助成

木材加工設備や山林取得等に対する利子助成

(3) 木材加工設備等リース導入支援

木材加工設備等のリース導入を支援

(4) 森林認証材の需要拡大

森林認証材の普及啓発等の取組を支援



木材加工設備